

令和2年度第5回大学運営連絡会議事要旨

日時	令和2年9月15日(火) 10時37分～12時04分
場所	Web会議
出席者	学長, 渡理事, 山下理事, 寺本理事, 岩本副学長・全学教育機構長, 山崎副学長・事務局長, 佐々木監事, 板橋教育学部長, 吉住芸術地域デザイン学部長, 檜澤経済学部長, 末岡医学部長, 豊田理工学部長, 小林農学部長, 山下附属病院長, 高椋総合分析実験センター長, 大島附属図書館長
欠席者	なし
陪席者	南谷監事, 鯉川学長補佐, 倉岡学長補佐, 小野学長補佐, 早瀬学長補佐, 穴井学長補佐, 後藤学長補佐, 三島学長補佐, 平部学長補佐, 只木学長補佐, 山口学長補佐, 西郡学長補佐, 吉永学長補佐, 伊藤地域学歴史文化研究センター長, 池上海洋エネルギー研究センター長, 郭シンクロトン光応用研究センター長, 矢田肥前セラミック研究センター長

- 学長から, 令和2年度第4回大学運営連絡会議事要旨の確認依頼があった。
- 議事に先立ち, 9月1日付で就任された監事の紹介があった。

【 報告・連絡事項 】

- (1) THE世界大学ランキング日本版2021学生アンケートの実施について

西郡IR室長より, 本件について, ランキングの概要, 学生アンケート実施に係る設問内容及び実施方法等について説明があった。次いで, THE世界大学ランキング2021(世界版)の本学の結果について, 順位等の詳細及び分野ごと年度比較を用いて説明があった。

- (2) 令和2年度評価反映特別経費(業務の評価)の評価結果及び予算配分(案)について

財務課長より, 本件について, 令和2年度評価反映特別経費に係る業務の評価の配分基準等に基づいて, IR室が評価を行い, その評価結果に応じて予算配分を行う旨の説明があり, 次いで, 令和2年度評価反映特別経費に係る業務の評価結果及び予算配分案について説明があった。

続いて, 西郡IR室長より, 令和2年度評価反映特別経費に係るIRデータの特徴について, 報告があった。

学長より, 指標の見直しがしばらく行われていないために, 現在の本学が重点を置いていることと動きが違うものについては, 今後見直しを行いたい旨, また, 配分経費について, 各部局が一丸となって目標達成

したものは元より，教員個人の業績の積み上げにて評価しているものについても適切な反映を行ったうえで，予算執行を行っていただきたい旨の発言があった。

(3) 本庄キャンパス学内幹線道路等整備について

環境施設部長より，本件について，整備の目的，現状の問題点及び整備内容について説明があり，次いで，整備前後の自動車動線及び自転車動線について説明があった。

学長より，本件は，平成30年度の業務達成基準として準備されていたものであり，業務達成基準については，様々な指摘を受けたため，完全な実施が求められている旨の発言があった。

吉住芸術地域デザイン学部長より，本件に関する学生の意見を聞く場を設けることについて質問があり，環境施設部長より，ライブキャンパスを用いて，学生より意見を求めるよう準備を行っている旨の回答があった。

板橋教育学部長より，ラクウショウ近辺の工事の際，教育学部3号館南側が工事車両の駐車場となり，教育学部への影響があるため，工事事務所等の場所については，事前に打ち合わせをしていただきたい旨の発言があった。

榎澤経済学部長より，学生への意見を求めることについて，学生自身にとって自分たちの意見を環境整備に反映させることができることは，教育的に効果があると考えため，積極的に行っていただきたい旨の発言があった。

(4) 大学経営戦略実行経費及び目的積立金（病院を除く）の計画的執行について

財務課長より，本件について，年度当初予算の学長裁量経費における大学経営戦略実行経費及び目的積立金における対象事業を決定するものであり，執行対象である大学経営戦略実行経費対象事業の6件，目的積立金対象事業の2件，予備費対象事業の1件について説明があった。

(5) 令和元年度「全国学生調査（試行実施）」の結果・各学部コメントについて

山下理事より，本件について，調査概要の説明があり，各学部の強みについては更に伸ばしていき，弱みについては課題を把握し解決するために，取組を行っていく必要がある旨の説明があった。

次いで，各学部長より，学部の強み，弱み及び課題に対する解決策に絞ってコメントがあった。

学長より，今回の調査は，私立大学の結果も含まれているが，国立大学の交付金の配分に本データを利用することとなっており，国立大学の中で，本学のデータがどの位置にあるのかを含め，今後情報収集等を行

っていききたい旨、発言があった。

なお、山下理事より、本年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、例年と大きく状況が異なることから、本調査の実施は見送りとなった旨、報告があった。

(6) 特定プロジェクトの選考結果について

寺本理事より、本件について、佐賀大学における研究活動において、本学が特に戦略的に推進する特定プロジェクトに対して研究費の一部を支援することで、第3期中期目標の達成を目指し、本学の研究の質の向上を図り、さらに地域との連携を一層深めることを目的とし、公募していた4つのテーマの計12件のプロジェクトを採択した旨、説明があった。

(7) SciVal 説明会動画について

寺本理事より、本件について、説明会を8月6日に2回実施し、その際の動画を学内教職員HPに掲載しており、まだ見られていない先生方に見ていただきたい旨、今後、SciVal を利用した研究評価を行っていく旨、説明があった。

(8) その他

特になし。

【 各学部等からの報告・連絡事項 】

(1) 活動現況等について月例報告

西郡IR室長から、月例データの分析に基づく気づき事項について説明があり、次いで、各部局長から、前回の気づき事項への対応を含む月例報告があった。

(2) その他

特になし

【 その他 】

その他

以上